

定期テストに実力テスト、模擬試験と受験生にとって忙しい時期となりました。よく「テストを解き直しましょう」といわれますが、具体的な方法に悩む子どもや保護者も多いのでは。「個別指導キャンパス」では長年のノウハウで、お子様のモチベーションを高めて成績アップ・志望校合格に導きます。代表の福盛訓之さんに、テストの復習方法についてアドバイスを聞きしました。

テスト(模試) 復習の方法



「生徒一人一人に合わせたオーダーメイドカリキュラムを作成し、集中的に強化します」と話す福盛代表

個別指導キャンパス 代表・福盛訓之さん

お問い合わせ先：(0120) 934830

— 試験の解き直しはいつすれば良いのでしょうか

答案が帰ってきたらすぐに行うのが最も良いです。開放感に浸るのはテストが終わった当日だけにして、早速次の対策を立てることをおすすめします。

— 具体的に、解き直し方法は どうすれば良いのでしょうか

答案が返ってきたら、間違えた原因を考えることが重要です。間違えた問題の答えを確認して覚え直すことももちろん重要ですが、それよりもなぜ間違えたのか見直すことが効果的です。具体的には、「ケアレスミス」か「暗記不足」か見分けることです。また、同時に勉強方法の見直しもすると良いでしょう。

— 勉強方法の見直しとはどの

ようにするのでしょうか

例えば、暗記不足で間違えた問題なら、どんな方法で暗記したのか振り返るのです。2回暗記したがテストの際に忘れていた場合、次回は暗記の回数を3、4回に増やすというように、ノートにまとめるようにしてください。人によって最適な勉強方法はそれぞれ異なるので、試験ごとに見直しと改善をして自分に最適な勉強方法を見つけてほしいと思います。間違えた理由が分からない所や、勉強方法については、なるべく一人で悩まずに学校や塾で聞くのが良いです。

— 学校の授業の復習だけでなく、試験の復習も重要なのですかね

テストや模試の復習をしない

まだまだ、授業や問題集では分かっていても試験で間違えてしまうということがあります。試験を解き直して、自分の間違えやすいパターンに気づくことが、次回の成績を上げる第一歩です。

— 「個別指導キャンパス」の強みは？

個別指導の良さは、個々に成績不振や苦手分野の対策ができ、質問もしやすい所にあります。単元の理解度が把握できるので、個々に合ったカリキュラムをオーダーメイドで作っています。当塾は各地域ごとの定期テスト対策や情報提供、分析も可能。毎年生徒が間違いやすい単元や出題傾向なども集積しています。